



大井町議会だより

2014. 2 . 1 No. 178

ひ た よ ら ん

定例会(第4回)	2
消費税率引き上げに伴う条例改正を可決 12月11日から13日まで3日間	
一般質問 ここが聞きたい(5人)	4
議会報告会のお知らせ	6
議員研修報告	7
薬師寺 山田管主の講話を聴き	
町のこの人あの人	8
篠窪のさつまいもを子どもたちに 小島 ヒサ江さん	



太鼓で知らせるぞ! どんど焼き

E-mail gikai@town.oi.kanagawa.jp / URL <http://www.town.oi.kanagawa.jp>

この広報は、再生紙を使用しています。

消費税率引き上げに伴う条例改正を可決

平成25年第4回定例会を、12月11日から13日までの3日間の会期で開催した。

議案は、条例改正4件、補正予算5件、人事1件、契約1件が町長から提出され、審議の結果すべてを可決した。

また、請願1件を受理し、常任委員会の審査を経て、本会議での採決を行った。

町の行財政全般にわたる一般質問は、5人の議員が登壇し、町の考えを質した。

条例

大井町ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例

(賛成全員)

*配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の一部が改正されたことにより、所要の改正をする。

大井町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例

(賛成12・反対1)

*消費税法及び地方税法の一部改正に伴い、大井町廃棄物の処理及び清掃に関する条例において所要の改正をする。

なお、今回の改正条文は26年4月1日の8%への改正のみならず、今後消費税率が改正された場合、そのたびに条例改正することなく、対応できるものとなっている。

本来なら本会議で一回一回審議すべきでは。

あくまでも国の法律にもとづき消費税分を負担していただくということであるため、このように対応する。



大井町公共下水道使用料条例の一部を改正する条例

(賛成12・反対1)

*消費税法及び地方税法の一部改正に伴い、大井

町公共下水道使用料条例において所要の改正をする。あわせて一部経過措置を設けるもの。

大井町水道事業給水条例の一部を改正する条例

(賛成12・反対1)

*消費税法及び地方税法の一部改正に伴い、大井町水道事業給水条例において所要の改正をする。

一般会計

補正予算

(第4号) (賛成全員)

*歳入については町税や国、県支出金等の増。歳出については公務員

給与の臨時特例および職員の仕事異動等に伴う給与の増減額や、本年度における事業執行見込み額を各項目に計上。

特別会計

(第2号) (賛成全員)

国民健康保険

*歳入については繰入金の増。歳出については公務員給与の臨時特例による減

町村情報システム共同事業費の増。

等による給与費の減。

介護保険

(第2号) (賛成全員)

*歳入については繰入金の減。歳出については公務員給与の臨時特例や人事異動等による給与費の減。

水道事業会計

(第1号) (賛成全員)

*公務員給与の臨時特例や人事異動等による給与費の増減計上。

下水道事業

(第2号) (賛成全員)

*歳出については公務員給与の臨時特例や人事移動

人事

大井町西大井財産区管理会の財産区管理委員の選任についての同意

(賛成全員)

*大澤俊夫氏逝去に伴い後任の選任。

柳川 征治氏
(西大井在住)

契約

工事請負契約の変更について(大井町立湘光中学校大規模改修工事)

(賛成全員)

*工事内容の変更に伴い契約金額及び契約内容を変更する。

契約変更金額は原契約金額(8232万円)に86万5200円を加える。

問 今回の契約変更について当初の計画が甘かったのではないか。

答 学校サイドの意向を受け、より良い学校生活を送れるのではないかとの議論が高まり、普通教室から多目的室に変更し

た。防水シートに関しては、再度調査した結果、とりやめることになった。

問 もう少し慎重に調査し、議論を重ね検討すべきではないか。

答 現在、平成26年度の実施設計をしており、今後はできる限り変更のないように努力する。

請願

新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出について

(賛成2・反対11)

*この請願は小田原新聞組合長ほか1名の連名で提出されたもので、税務関係を所管する教育福祉常任委員会に付託した。審査に当たっては、この

請願の紹介議員である牧野一仁議員の出席を求め、趣旨説明の後、質疑応答

が行われた。慎重に審査した結果、国の消費税軽減税率導入に対する動向を鑑み、現状において、新聞に限定した軽減税率適用措置を求めることには賛同できないとして、

委員会は反対全員で不採択とした。

翌日の本会議において委員長からの報告後、この請願を「採択することに賛成する者」の採決を行ったところ、賛成者少数で否決、不採択とした。



審議した議案と審議結果 (平成25年12月定例会)

○は賛成 ×は反対
石井勲議長は、採決に加わりません。

議案番号	議案名	議員名(議席順)と審議結果	伊藤奈穂子	曾根田徹	神保京子	細田勝治	伊田徳之	瀬戸和雄	牧野一仁	北村正夫	小田眞一	片野昭	清水豊司	清水政美	鈴木武夫	審議結果
46	ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
47	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
48	公共下水道使用料条例の一部を改正する条例		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
49	水道事業給水条例の一部を改正する条例		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
50	25年度一般会計補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
51	25年度国民健康保険特別会計補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
52	25年度下水道事業特別会計補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
53	25年度介護保険特別会計補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
54	25年度水道事業会計補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
55	西大井財産区管理会の財産区管理委員の選任について同意を求めること		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
56	工事請負契約の変更について(湘光中学校大規模改修工事)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願1	新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出について		×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	不採択

第5次総合計画の進捗状況は

答 当初の計画に沿って進んでいる

細田 勝治 議員



問 第5次総合計画の主要テーマである人づくりの進捗状況は。
町長 人づくり推進研修会を開催し、地域やニーズに合った講座の開設や人材発掘をしている。第3次生涯学習推進計画を策定中である。



おいきらめきプラン

問 法から町の基本構想策定義務条項が削除された。議会との関連性について町長の考えは。
町長 町としては、議会と町で基本構想の策定を議論していくことの考えを持つている。
企画財政課長 大井町自治基本条例で、そのことを行政運営の基本と定めている。

問 第5次総合計画第2次実施計画の財政の裏付けは。
町長 基本的な中期の視点で町や町民の課題に対応していくことにある。現在の26年度予算編成の過程では、歳入総額46億4770万円、歳出は49億9000万円を見込み、2億3000万円の乖離が生じているが、なおも精査しながら、編成作業を進めていく。
問 財政調整基金の残高はいくらが適切か。
町長 震災復興、建物改修、区画整理事業等将来に備える資金であり、現在高は必要である。

小児医療費助成制度の拡大を

答 引き上げる必要性の認識は十分持つている



伊藤 奈穂子 議員

問 子育て世代への負担が増している現在において、小児医療費助成制度の拡大は目に見える経済支援策である。
町長 子育てしやすい町にしていくために小学6年生を目標に据え、まずは小学3年生までに拡大すべきと思うが考えは。

問 26年度の一般会計予算編成の方針は。
町長 基本的な中期の視点で町や町民の課題に対応していくことにある。現在の26年度予算編成の過程では、歳入総額46億4770万円、歳出は49億9000万円を見込み、2億3000万円の乖離が生じているが、なおも精査しながら、編成作業を進めていく。
問 財政調整基金の残高はいくらが適切か。
町長 震災復興、建物改修、区画整理事業等将来に備える資金であり、現在高は必要である。



未来の宝 元気な子どもたち

町長 現時点で、児童コミュニティクラブを利用して保護者に対し、意識調査をしている。その結果を分析し、大井町子ども・子育て会議に諮り、計画を策定し事業に反映していく。

【児童コミュニティクラブの利用について】
問 働く女性が増加する中であって、女性が働きやすい環境を整えることが大事であると考えます。そこで児童コミュニティクラブを利用できる学年を小学6年生までに拡大することについて考えは。

【食物アレルギーをもつ子どもへの対応は】
問 いざという時のために全教員が研修を受けることが大事だと思うが。
教育総務課長 必要のある教師を対象に研修に参加する機会を考えていきたい。

消防団の待遇改善は

答 多方面から検討し、対応していく



伊田 徳之 議員

問 消防団員の報酬及び出動手当て等の充実は。
町長 本町の消防団への報酬は上郡で3番目、県内でも5番目であるが、出動手当てと訓練手当てについては上郡5町で一番安価である。手当てについては平成6年から上がっていないこともあり、今後近隣の状況も踏まえ

て検討していきたい。
問 生業を持つている団員の負担を軽減するため、訓練内容や回数を見直す考えは。



私たちの生命財産を守るため
日夜活躍する町消防団

に該当しないという考えから、慣例的に団への委任委託という形態をとってきた。変更の要望があれば検討したい。

防災安全室長 要望等があれば対応を検討するが、現状は聞いていない。スケジューリングは今後も相談し工夫していく考えである。また、団員確保などの後方支援は要望があれば協力したい。
問 報酬、費用弁償等々を団員個人への支払いにする考えは。
防災安全室長 消防団については労働者における賃金の直接支払いの原則

問 消防協力金について町の考えは。
町長 各分団と当該自治会との間で伝統的、慣例的に行われていることであり、町としては詳細までは把握していない。地域からの信頼と、それを引き受ける男気があって成立している消防団の歴史を鑑み、改善できるところは改善しつつ、今後消防団活動をバックアップしていきたい。

大井町配信情報拡大は

答 防災行政無線・ホームページや広報等で充分と考える



神保 京子 議員

問 現在「大井町あんしんメール」が様々な情報を配信しているが、町内の火災情報と隣接地域の火災情報を流すことはできないか。
町長 小田原消防より通知を受けてからの送信では、タイムラグが生ずるし、野次馬の懸念もある。夜間等の場合、宿直者だけでは対応できない。
問 大井町生活ガイドには、行方不明者情報も扱うとあるが、流れて来ないのはなぜか。

防災安全室長 個人情報 の件もあり警察と協議の上、防災行政無線で流している。

問 あんしんメールで流せばより多くの情報が得られると思われるが。
防災安全室長 防災行政

無線での放送だけでも、発見までそれほど時間はかかっているが、必要があれば協議の上、対応していく。

問 子育て支援メールとして他町では母子保健情報として「夫婦で子育て講座」「マタニティスクール」「予防接種」等の情報を配信しているところがあるが、本町でも別に生活情報として取り扱ったらどうか。

町民課長 各所管課の事業については、ホームページや広報おしらせ版で開催時期に合わせてお知らせしているので充分だと考える。



近隣市の資料

道路整備の計画的推進を

答 必要性は認識する。取り組みたい



小田 眞一 議員

問 消えたままの路側帯歩道の無い狭あいな道路や交差点等が町内に散見されている。安全対策を優先し改善すべきだが。
町長 限りある予算と優先順位を勘案し、安全な通行の確保と維持に努める。道路の拡幅には地権者の理解が必須だ。

問 住民からの改善要望に対しての優先順位の設定は、公平性・透明性の確保からも評価基準を策定公表し、合意の上で順位設定をすべきと考えるが。
都市整備課長 基準は明文化されていない。財政状況も含めて職員の間で判断で行っている。



白線が消えてしまった町道

問 長年にわたり懸案事項の金手踏切道の拡幅並びに市場踏切道の退避場所と歩道の設置については進展が見られないが。
都市整備課長 金手踏切道については周辺の測量を実施し、JRと協議しているが先方の担当者が変わるなど難航している。

市場踏切道も交渉中だが、駐輪場方向への歩道整備に係る用地の有償譲渡を求められている。
問 現状のやり方では個別対策となり、財政面も含めて計画的継続性が無く、課題解決の実現性が薄い。
町内の道路整備と安全対策に特化した5年間程

度の総合的計画を策定し、国費である「社会資本整備総合交付金」を獲得し財源を確保し、戦略的に町内道路整備の重要課題の解決を求めるが。
都市整備課長 必要性は十分認識する。取り組んでいきたい。

お知らせ

議会報告会

5回目となる議会報告会を下記日程で開催します。
お気軽にご参加ください。

期 日	会 場	開 始 時 刻 等
平成26年4月15日(火)	市場自治会館	いずれの会場も 午後7時から
平成26年4月17日(木)	上大井自治会館	
平成26年4月18日(金)	JA大井支店	
平成26年4月19日(土)	そうわ会館	

議員研修報告

演題 ころころを耕す

講師 法相宗大本山薬師寺

管主 山田 法胤 氏

平成25年11月22日山北町において神奈川県町村議会議員研修会が行われた。

最初に、人生の終末をどのような心のあるりようを持つて迎えるかという、終活について話された。臨終は定年であり、正しい念じ方、正念が重要であるとのことである。正しくない念じ方は妄念であり、これは妄想につながり心の平安を乱してしまう。加えて、両方と書いてりようようと読み、いわゆる中庸の心をおいておくことが重要とのことと話された。とかく〇か×かという聞き心地の良いフレーズで論じられがちな政治の世界にあつて、〇×の双方

に学ぶべきものがあるという視点は重要であると感じた。

次に20年に一度行われる伊勢神宮の式年遷宮に触れ、戦後建て替えが国費で行われなくなったこと、日本の国の教え、国教を失い自由な価値観がかえって人々を不自由にしてしまっていることなど、習慣や文化を子育てによって後世に受け継いでいくことの重要性を話された。

後段では、経済という言葉葉はもともと「経国済民」という四字熟語であり、そこから国民という字を抜いてしまったこと。また、健康という言葉も本来は「健康

康心」であり、体と心がかけてしまった、ということをお話され、地方行政の一翼を担う町会議員が真に見つめ、大切にしなければならぬものは何かという示唆を与えられた。

人間の心は苦勞して耕していくもの、苦しむからこそ後に樂を感じられるということ。物質文明に踊らされ物が増えていくとかえって感謝が失われてしまうこと。政を行う我々一人ひとりの心が健全であり、それから町民への奉仕が適正に行われるようになるのだと、町政運営への気持ちを新たにすることができた。



「きらめきの丘おおい」の事業進ちよく状況を視察

本年3月にいよいよ操業が開始される下山田町有地メガソーラー設置運営事業「きらめきの丘おおい」の事業進ちよくについて、去る1月26日に見学会が実施されたので、報告する。

本事業ではパネル設置エリアを東西サイトに分け総数9218枚を設置する予定であるが、1月下旬現在では東側エリアのすべてのパネルの設置を完了し、西側のエリアへの設置を進めている段階である。

今後の行程は2月中旬にはすべてのパネル設置を終え、東電との系統連携テスト、外灯や防犯カメラ、フェンスの設置などをを行い、3月末には竣工、運転開始と、計画通り行える見通しである。

本事業を展開する(株)古川代表取締役古川剛士氏は「地域の活性化、環境教育の場としても積極的に活用していきたい」と、その抱負を語ってく

れた。我々議会も今回の見学会を通して本事業が町の発展に大きく寄与することを確信し、改めてその期待を強くした。



ソーラーパネルが次々と設置されていく

● 町のこの人あの人 ●

篠窪のさつまいもをこどもたちに

相和つ子に関わって40年



篠窪 小島 ヒサ江氏

相和小学校の児童に毎年篠窪の美味しいさつまいもの苗を提供するなど、長年小学校に関わっている篠窪在住の小島ヒサ江さん（77才）を紹介する。

▼相和つ子との関わり

ヒサ江さんと相和小学校との関わりは今から40年ほど前、わが子が小学校3年生の時に夫がPTAの役員になってから始まった。

夫がPTA役員であることから学校行事や地元のイベントに夫婦で参加し、特にさつまいもの栽培では学校の近くに畑を借り、苗は篠窪にある自分のものを提供し、今も続けている。

苗植えは、全校児童が行い、ひとり5本の苗を植えることから当時は約650本用意したという。

芋の苗が成長するに伴い、畑の草取りや蔓返しを児童や先生と一緒に、芋掘りや収穫祭には夫婦そろって参加してきた。

11年前に夫が他界してからも毎年苗を提供し続けているが、児童が減少した現在は400本と少なくなってきたという。

▼幼稚園児も参加

相和小学校と関わりだした当時は教員をしていた宇田川聖一先生が、退職後大井幼稚園の園長として就任した際、幼稚園児に篠窪の美味しいさつまいもを味あわせてあげたいと園児全員を連れて篠窪のさつまいも畑にやってきました。

園児が大きなきさつまいもを掘り当てると歓声を上げて喜

んでいたのを思い出す。その後も毎年篠窪の畑にやってくる芋掘りを楽しんでいる。長い間さつまいもを通して多くの子どもたちと接したが、わが子や孫と同じように子どもたちの喜ぶ姿を見るとうれしくなるとのこと。

子どもとさつまいもの話になると満面の笑顔で過去の思い出や今の子どもたちのことを優しく語ってくれた。



児童や先生と一緒に…35年前

編集後記

今年の本町にとって大きなできごとが続きます。3月には、「きらめきの丘おおい」にクリンな太陽光による発電が始まります。

そして、春には待望の酒匂川2号橋「足柄紫水大橋」が開通します。さらに湘光中学校の改修も大きく進みます。

これらのできごとによって我々町民の日常生活にどんな変化が起こるのでしょうか。それは我々自身の問いかけにあるのではないかと思えます。

今年、町が我々に何をしてくれるのかを待つだけではなく、我々が町を積極的に動かしていく年にしていきたいです。

議会だよりはその考えの一助になれば幸いです。できるだけ分かりやすい紙面づくりに邁進してまいります。

細田 勝治

町政を知る良い機会です

議会傍聴にお越しく下さい

3月6日(木)午前9時 第1回定例会開催